

2021年8月31日

## 鈴木産業株式会社と「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャルグループの一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

本日、鈴木産業株式会社（代表取締役社長 <sup>すずき こういちろう</sup> 鈴木 浩一郎、以下「当社」）は、本商品にてタームローン契約を締結いたしました。

当社は 1949 年の創業以来、希少金属のリサイクル・有効活用・それらの安定供給を社是として活動して参りました。これからも、長年培った独自の技術やノウハウを駆使した”Sustainable Recycling”に努め、社会・環境課題を解決するとともに、今回の ESG 評価の取得をきっかけに、今後更なる ESG への取り組み強化を図って参ります。

### 【高く評価を受けた ESG に関する取り組み】

- ✓ 環境マネジメントシステムを構築され、リサイクル事業におけるスクラップ出荷量の目標を環境目標として設定されています。その上で、リサイクル原材料の積極採用に加えて、事業サプライチェーン上で発生する環境負荷を軽減するために輸送の効率化などの取り組みを実施されています。
- ✓ 工場での操業音によって生じる地域コミュニティへの悪影響の回避・軽減や、金属成分分析表の添付や安全な梱包による顧客の安全確保に配慮するなど、ステークホルダーを意識した事業運営を行われています。
- ✓ 取締役会および代表取締役社長を中心として全社的なリスク管理を実施されており、サイバーセキュリティや新型コロナウイルス感染症などによる事業リスクを特定された上で適切な管理を実施されています。

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以上